

公立高校入試情報 島根県

【数学】

令和3年度島根県入試の全体傾向

- 大問数は5題，小問数は33問で例年どおり。
- 大問1は基本問題の集合，大問2は資料の活用と文字式の利用，大問3は1次関数の利用，大問4は関数 $y=ax^2$ ，関数のグラフと平行線の比，大問5は作図や相似の証明をふくむ三平方の定理の問題であった。
- 作図と証明問題は例年出題される。今年の証明は全文記述式であった。
- 問題数は多いが，基本内容を中心とした出題が多い。設問文が長くても順番に取り組めば解答しやすい問題構成となっている。

■ 証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

■ 作図問題の出題

・作図の問題が例年出題されており，いろいろなパターンの問題があるので，対策が必要である。

★島根県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●	
		文字と式	●	●	●	●	
		方程式				●	
		比例と反比例	●	●	●	●	
		平面図形	●	●	●	●	
		空間図形	●	●	●		
		資料の活用	●	●	●	●	
	2年内容	式の計算	●	●	●	●	
		連立方程式	●	●	●	●	
		1次関数	●	●	●	●	
		図形の調べ方		●	●		
		三角形	●	●		●	
		平行四辺形		●		●	
		確率	●	●	●	●	
	データの比較と箱ひげ図						
	3年内容	式の計算		●	●		
		平方根	●	●	●	●	
		2次方程式	●	●	●	●	
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●	
		相似な図形	●	●	●	●	
円の性質			●	●	●		
三平方の定理			●	●	●		
標本調査							
出題形式別の傾向	大問数		5	5	5	5	
	小問数		30	31	36	33	
	記述問題	図形の証明(説明)		1	1	1	1
		その他の説明・証明など		3	2	1	1
		立式・解法の過程の記述				1	
		作図(図形)		1	1	1	1
作図(グラフ)			1	1	1		